

大井第一マイ・タウン21

8月号 No.217

発行：編集委員会
住所：南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話：3761-2000
FAX：5493-7286
令和4年7月20日発行

< 青少年対策大井第一地区委員会より >

《親子バスハイク》

「こもれび森のイバライド」へ

令和4年5月29日（日）快晴、待ちに待った3年振りの親子バスハイク。コロナ禍のためバスは従来通り4台で人数を例年の半分に制限して募集しました。

いつも皆様が心掛けておられる「手洗、マスク、換気、三密の回避」等できるかぎりの対策をし



遊ぶ子どもたち

て、午前8時に総勢106名出発、オリエンテーションの後、移動

時間を < 町会より >

利用して、防災研修を行いました。品川区防災課職員の方が用意してくださったDVDを視聴



昼食の様子

後、とても意義のある講話を聴きました。守谷SAでトイレ休憩、道路もスムーズで定刻より早く着きました。

昼食は11時30分からバイキングです。それまでは自由行動、思い思いの方向へかけ出して行きました。食後も子供達は元気に出掛けて行きます。まるでコロナ禍の2年余りの時を取り戻しているように見えました。夕方無事帰着いたしました。

6月5日（日）

令和4年度 美化キャンペーン

東大井月見台町会

6月5日は環境基本法で『環境の日』とされています。「積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高める」という趣旨です。国、自治体等でこの趣旨にふさわしい各種の行事等を実施することとしています。また、国連では、『世界環境デー』と定めています。

当日は快晴。今年の担当は、東大井月見台町会・大井立会町会。熱中症に注意しながらのパレード。ゴールはみなみ児童遊園（南大井1丁目）。

東大井月見台町会は24名の参加。先頭でプラカードを持ってくれたのは小学校1

年生。また、町会内に企業さんの社員寮があり、地域活動に貢献。5名の方が参加して下さいました。

参加した皆さんは「やめて！ポイ捨て」ののぼりを掲げ、「ポイ捨て禁止」のたすきを付けて、吸い殻、空き缶、紙くずなどの清掃活動をしました。パレードコースの道路、植栽地にたくさん落ちていたのは、やはり、吸い殻。喫煙マナーが課題です。さらにたくさんゴミが放置されているコインパーキングが多かったのも気になりました。



美化キャンペーンパレード

おはようございます、
いってらっしゃい！！

大井関ヶ原町会

春の交通安全週間は、【はまりょうあいさつ隊あいさつ運動】が学期はじめの三日間と重なり、肩から紺のたすき手には交通安全の黄色の旗を振りながら、通学路（見晴し通り）に設定した場所数ヶ所に一人ずつ立ってあいさつ運動をしました。ある日小学校低学年女子の方から「毎日ごくろうさまです」と声をかけられた事があり心遣いに感動し元気を貰った事を思いました。

昨年6月「美化運動」の当番町会でした。コロナ禍“緊急事態宣言発令”で連合町会のセレモニーは中止になりましたが、

町内清掃は今迄通り続け参加者は22名でした。

終了後、美化啓発のため町会員全世帯に、ゴミ袋と地域美化推進活動への協力をお願いの手紙を添えて配布しました。



町内清掃参加者の皆様

防災力向上の取り組み

勝島町会

防災力向上を図る為、品川区一斉防災訓練の避難所開設訓練への参加、町会独自の訓練実施、防災資機材の導入を進めています。

5月15日の日曜、町内会の清掃活動終了後に初期消火訓練を実施しました。大井消防署から模擬消火器(中に水が封入)を借用し、自衛消防業務従事者から消火器の種類と特徴・操作方法等の説明を受け、3m先の火元に見立てた「赤色コーン」目掛けてノズルを向け、安全ピンを抜く、レバーをギュッと握るという一連の操作で放射を開始。

参加の町会役員らの多くは、消火器を見た事はあっても実際に放射を行った経験は無く、放射時は緊張して少し興奮気味の面持ちでした。また、指導員から、火災発生時は周囲の人に対し「火事だ・火事だ」と大きな声で火災を知らせる事が大事と指導を受けました。

防災資機材として昨年度は「マンホールトイレ、ポータブル電源」等を導入しました。物を揃えても取り扱えなければ「いざという時」に役立ちません。資機材に対する不安感もあるので、実物に触り、組立て・使用してしながら知識の習得に励んでいます。また、震災時は「仮設トイレ」の必要性が高まるので、スムーズな組立てが出来るよう繰り返し練習に励みたいです。

過去の震災では地域住民の助け合いで多くの命が救われています。「自分たちの町は自分たちで守る」という地域の防災・減災力向上に向けた訓練等を今後企画していきたいと思います。



防災訓練の様子